

「心のバリアフリー」を大切に。 バリアフリーの出前講座を実施しました!

大阪国道事務所では道に関する様々な事を知っていただくため、出前講座を実施しています。平成28年度は2小学校で「バリアフリーに関する出前講座」を行いました。 実際に車いすに乗って段差や傾きを体験したり、アイマスクをして点字ブロックを歩いてもらったり、歩道に使用しているブロックの違いを体験したりする事で、バリアフリーの大切さを実感してもらいました。

小学校名	実施学年	参加人数	講座時間	実施年月日
大阪市立 安立小学校	4 年生	8 4 人	約2時間	平成29年1月20日
大阪市立 北巽小学校	4年生	7 5人	約2時間	平成29年1月30日









バリアフリーってなに?

はじめに、大阪国道事務所の仕事や身の回りのバリアフリーについて楽しく学んでもらいます。 歩く人や自転車が安全・快適に利用するための道路の工夫・交通事故にあわないための道路を使うマナーについての説明等からスタート!





重いすだと大変!?





車いすに乗って実際に2 c mと5 c mの段差や傾いた道を体験してもらいました。小さな段差 でも中々登れないし、傾きがあると、まっすぐ進めない!?普段歩いていると気にならないようなと ころも、車いすだと大変です。

透水性ブロック実験





交通安全ものしりクイズ・ バリアフリークイズ・ 国道ものしりクイズ



いっけん同じブロックなんだけど?

歩道に使用しているブロックの違い(普通の平板・保水性・透水性) や役割を実験を通して学んでもらいました。ブロックに水をかけたの に・・・あれあれ、水がどんどんしみ込んで、下から垂れてこないよ!水た まりのできにくい道づくりの工夫や環境にやさしい道づくりの工夫について 知ってもらいました。

道路でよく見るマークや黄色いブロック等交通安全やバリ アフリーのクイズをしました。「これはぜったい○だ!」 「うーん、どっちかな?」みんな一生懸命考えてくれました。 「国道ってこんなにあるんだ~! 」っと驚いていました。



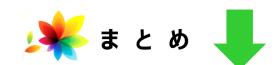




黄色いブロックの大切さ

アイマスクをし白杖を持って 2 種類の点字ブロック(①線状:進み方向を示す②点状:一旦停止、この先何かあると注意を知らせ る)の上を実際に歩いてもらいました。視覚障害者の人が歩くときってどんな感じなんだろう?見えないってこんなに不安なんだ。点字 ブロックの大切さと点字ブロックの近くに障害物があると危険だということを知ってもらいました。「点字ブロックの上に自転車を置かない ようにしよう~!」と言ってました。

みんな知ってるかな?





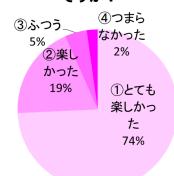




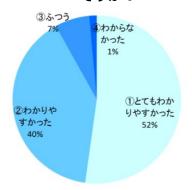
「心のバリアフリー」を大切に

みなさん、バリアフリーの体験を通し、相手の立場に立つ事で、初めて気付いた事もあった様でした。 ひとりひとりができること、思いやりの気持ちを持つ事など「心のバリアフリー」について、今後考えて もらうきっかけになればと思います。

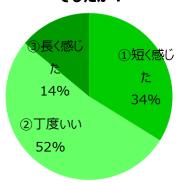
出前講座は楽しかったですか?



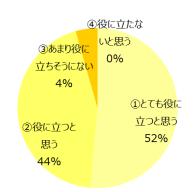
出前講座はわかりやすかったですか?



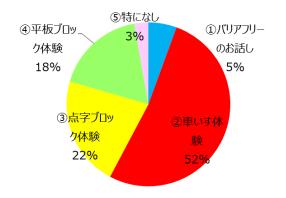
3. 出前講座の時間はどう でしたか?

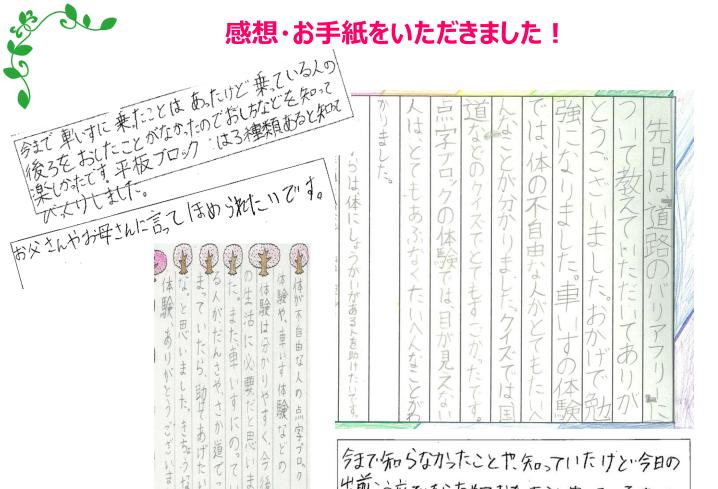


4. 出前講座は、自分たちの生活に役立つと 思いますか?



5. 出前講座の中で、何が一番 よかったですか?





今まで知らなからたことや、知らフロたけと、今日の 出前こう座であらためておきったことやいろいろあったので一つ今日の出前こう座をこれからの生活に生かしたこと 思います

か不自由な人におき伝いをしてあげたい なのかがよくわかりま あがれないのです。こくこまる人かいる えてよかったです。コンクリートに水をか と配いました。古い字ブロック体け た。車イス体けんは段差の所は ろと水はしみこんだり コンクリ 成二十九年一月二十 不自由な人がどくなけたいへ ぜんはいろいろなことをおしえてもら トがあるということが初めてわかりま 国道事務所のみな様 トに水がたまったりするコンク しみこまな。 日 人は

今後

ま